

主な事業

■新規
■継続
(緑)：繰越事業

健康で快適に暮らせるまちづくり

- 定額給付金給付事業 (緑) 1億2,882万円
- 子育て応援特別手当支給事業 (緑) 254万円
- 地域活動支援センター改修整備事業 (緑) 200万円

- 保育所改修整備事業 (緑) 500万円
- 医師住宅整備事業 (2棟) (緑) 3,200万円

地域で支え合うまちづくり

- 消防車輛等整備事業 (第9・14・18分団) 1,582万円
- 第12分団屯所整備事業 111万円

環境を守り育てるまちづくり

- 新エネルギー等導入事業 200万円
- マイマイガ対策事業 200万円

地域資源を生かした産業を推進するまちづくり

- 優良乳用牛生産対策事業 150万円
- 定住促進奨励金 150万円
- 土壌等分析事業 100万円
- 農林漁業体験交流施設整備事業 5,500万円
- 高性能林業機械整備支援事業 (緑) 800万円

人と文化を育むまちづくり

- 全国高等学校総合文化祭出場助成 58万円
- 葛巻小学校屋内運動場整備設計業務 790万円
- 葛巻中学校グラウンド整備事業 1,956万円
- 小中学校AED整備事業 65万円
- 社会体育館改修整備事業 (緑) 650万円

交流を広げ誇りを持って情報発信するまちづくり

- 地域情報化基盤整備 (2期) 事業 (緑) 1億8,000万円

- 町道改良事業 (田子星野線、毛頭沢線、渋谷地線、野中線、辰鼻線、町裏線) 1億3,272万円

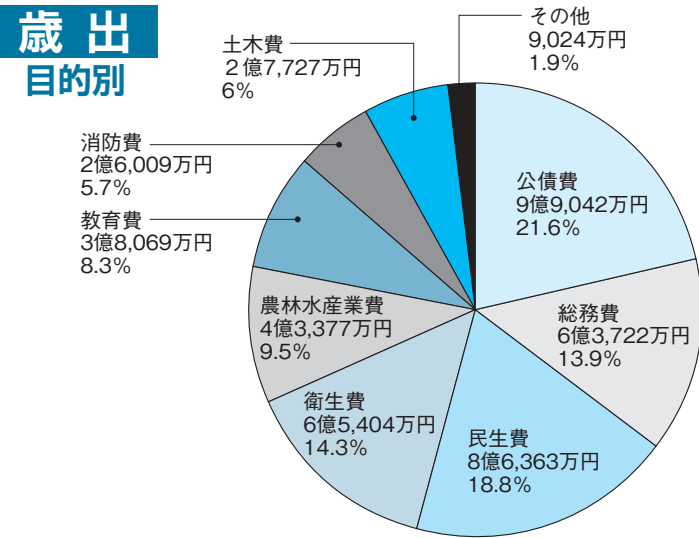
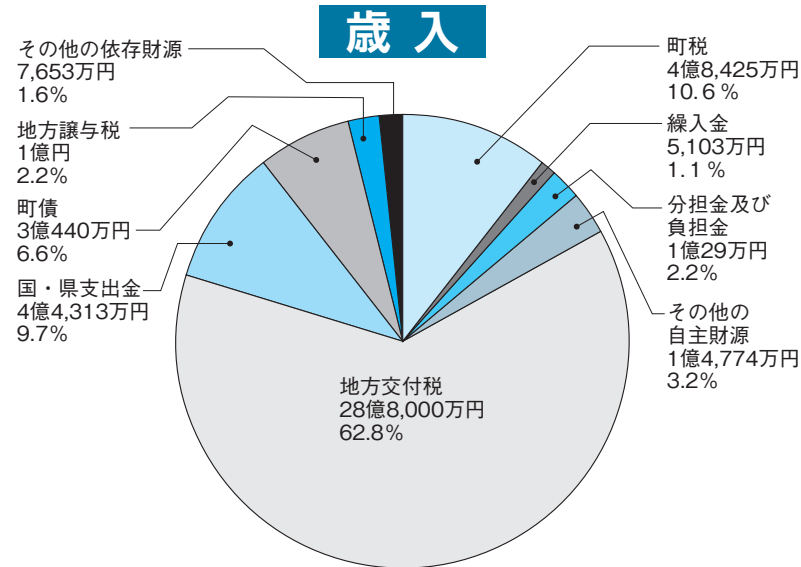
- 町道松ヶ沢線道路改良事業 1,140万円
- 市部内地区排水路整備事業 (緑) 800万円

協働のまちづくり

- 自治会活動交付金 1,631万円
- 協働のまちづくり事業 400万円

7,800人の幸せに51億円

当初予算 45億8,736万円
繰越事業 4億7,013万円
実質予算 50億5,749万円



町の行財政に関する詳しい内容は、5月に全世帯に配布する「お知らせ」を、町の行財政」をご覧ください。



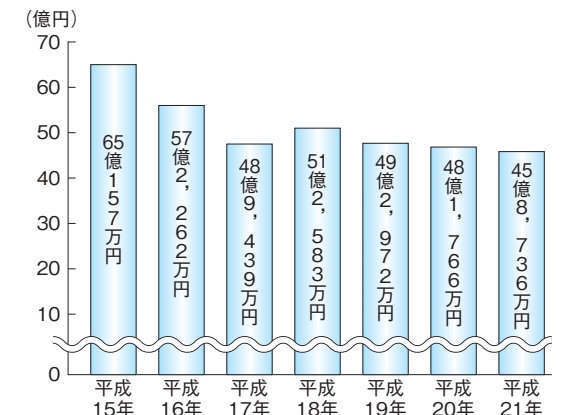
住民1人当たりの
当初予算
587,145円
(20年度は603,186円)

平成二十一年度町の一般会計と特別会計予算総額71億3,054万円は、三月町議会定例会で可決されました。一般会計は前年当初予算を4.8%下回りましたが、国の「地域活性化・生活対策臨時交付金」等を財源とした二十年度からの繰越事業4億7,013万円を加えると、実質5.0%の2億3,983万円上回る積極型予算になりました。ここでは、町の皆さんに最も身近な一般会計のあらましをお知らせします。

平成21年度会計別予算額

会計名	予算額	伸び率
一般会計	45億8,736万円	△4.8
特別会計		
国民健康保険事業勘定特別会計	11億4,600万円	6.2
簡易水道事業特別会計	2億7,631万円	△23.2
老人保健特別会計	1,008万円	△96.0
農業集落排水事業特別会計	2億1,438万円	3.1
後期高齢者医療事業特別会計	6,886万円	△1.1
国民健康保険病院事業会計	8億2,755万円	△1.5
合計	25億4,318万円	△9.4
総合計	71億3,054万円	△6.5

一般会計当初予算額の推移



一般会計の総額は45億8,736万円、前年度を4.8%下回りましたが、前年度からの繰越事業を加えた実質的な予算総額は50億5,572万円、前年度を4.9%上回る予算になりました。

歳入 町税は、町民税と固定資産税の減を見込み、前年度比5.3%減の4億8,425万円です。

地方交付税は、28億8,000万円、前年度実績などを踏まえ、前年度より8,000万円増額です。

町債は、前年度比39.9%減の総額3億4,440万円を計上しました。

歳出 義務的経費については、人件費は前年度とほぼ同額の9億8,127万円、公債費は前年度比5.2%減の9億9,037万円、補助費等は11.8%増の7億4,980万円、扶助費は5.4%減の3億4,970万円です。

投資的経費については、緊急性や財源などの観点から事業の事前評価を行い、総合的に優先順位を判断した上で、前年度比50.3%減の3億6,225万円です。これに前年度からの繰越事業分を加えると6億9,925万円、ほぼ前年度並みの事業量を確保できました。

なお、前年度に引き続き、財政調整基金及び減債基金からの繰入(取り崩し)は行っていません。

町議会3月定例会

三月定例会では、平成二十一年度の一般会計・特別会計予算をはじめ二十三議案がすべて原案どおり可決されました。ここでは予算を除く主なものをお知らせします。

**美術品取得基金
条例を廃止**

平成八年に制定した美術品取得基金は、行財政改革における基金の見直しなどから条例を廃止しました。

**公共施設等整備基金
条例を制定**

今後想定される大規模な公共施設などの整備に必要な経費に充てるため、基金条例を制定しました。

**固定資産評価審査委員会
委員に村木良悦さん再任**

四月十四日で満了になる固定資産評価審査委員会の委員に、村木良悦さん(六十歳・下町)を再任しました。村木さんの任期は平成二十四年四月十四日までの三年間です。

**毛頭沢線と江刈保育園線
二路線980mを町道に認定**

新たに毛頭沢線の延長六百五十メートルと、江刈保育園線の延長三百三十メートルの二路線が町道に認定されました。